

新消防庁舎で完成を祝う!

北消防署芸濃分署が新しくなり開署式を実施

津消防タイムズ

第 27 号



防災拠点として新しくなった津市北消防署芸濃分署

発行 津市消防本部
〒514-1101
津市久居明神町 2276
編集 消防総務課
企画広報担当
TEL 059-254-0353
FAX 059-256-7755
協力 津市防火協会

火災などの
お問い合わせ
224-1881
救急医療情報案内
256-1199

新しい防災拠点で市民の安全 安心を守ります

去る二月二十六日に、芸濃町椋本の津市芸濃庁舎で同市北消防署芸濃分署(藤岡幸次分署長)の移転に伴う開署式を行いました。

旧同消防署芸濃分署庁舎は昭和四十九年竣工以来、三十四年が経過し、庁舎や設備などの老朽化が激しく、また、消防署員の生活環境も改善を要する状況で、全面的な改修が必要ことから、費用対効果を考慮して、同市芸濃庁舎内へ移転整備を行いました。

消防庁舎は、市民の生命・身体財産を災害から守るといふ基本的な使命を果たすための活動拠点となることから、堅固であり、かつ、迅速・適確に活動できる要素を備えた施設である必要があります。

新庁舎は、平成十九年十月に改修工事を開始し、今年二月に完成しました。建物構造は鉄筋コンクリート造二階建てで、当分署の使用面積は、庁舎棟 269・74㎡、車庫棟 164・69㎡で、事務所や食堂の他、救急資機材の洗浄消毒室や個室化された仮眠室などが新たに設けられました。

開署式は、小河俊昭津市収入役や海野武司市議会副議長の他、同市自治会連合会、津警察署、同市消防団などの関係者約三十名の関係者が出席し盛大に行われました。

式典で、松田直久津市長の式辞代読をした小河収入役は、「安全で住みよい生活を確保するため、防災行政により重点を置いており、芸濃庁舎に移転することにより、さらに安全・安心な防災拠点となるものと確信しています。」と述べられました。

消防庁舎の新築や移転改築などについては、平成十八年一月の市町村合併に伴い、広大となった消防本部管内において、最大限の消防力が発揮できるよう計画的に推進しています。



開署式で津市長式辞を代読する小河収入役

住宅火災をいち早く知らせる「住宅用火災警報器」を設置しましょう!

くわしくは津市消防本部予防課予防担当まで 254-0354

「津消防タイムズ」は、津市ホームページ <http://www.info.city.tsu.mie.jp> 生活ガイドの消防情報から